

第3回 国連防災世界会議 パブリックフォーラム

お産を守り、 輝く未来へ

みなさんと一緒に
お産と地域のミライを
考える双方向の
イベントです

母と子を守る危機管理

— 地域医療・保健における創造的協働による新しい取り組み

Emergency Preparedness in Maternal and Child Care

- Reconstructing by creative collaboration with community medicine
and public health care system

2015.3.15 日 17:30 - 19:30

会場 | TKPガーデンシティ仙台 ホールD (AER30階)



ファシリテーター [前半]

吉田 穂波

国立保健医療科学院 主任研究官

大震災では産婦人科医として妊産婦や新生児を救護。現在、政策提言に関わるなど国際的に活躍し、母子保健向上に尽力している。4女1男の母。



ファシリテーター [後半]

新井 隆成

社会医療財団重仙会 恵寿総合病院 家族みんなの医療センター センター長、山梨大学医学部 臨床教授、ALSO-Japan 代表

国立病院機構災害医療センター勤務の2000年より、災害弱者としての妊産婦支援を研究。災害時妊産婦支援研修のシラバス作成を目指す。



講演1 菅原 準一

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
地域医療支援部門 副部門長、母児医学分野 教授

大震災時にも大学病院で宮城県のお産を守るために奮闘。地域社会の未来のために、あらたな地平を切り拓く。



講演2 葛西 圭子

公益社団法人 日本助産師会 専務理事

臨床現場を退いてなおいかなる時も「お産」に取り組む「助産師」



講演3 小川 ゆみ

一般社団法人 マザー・ウイング理事

大震災後、子育て支援拠点にて親子の心に寄り添い、心のケア専門家へつなぐ活動を実施。災害から親子を守るために、一緒に考え、歩んでいける支援者でありたい。

【ご参加お申込み】

先着 200名・参加費無料

ご参加ご希望の方は、お名前・年齢・ご職業を明記の上、メールまたはFAXにてお申し込みください

【お問い合わせ】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域医療支援部門
母児医学分野 菅原研究室 相澤

TEL 022-273-6283

FAX 022-273-6410

Mail boji@megabank.tohoku.ac.jp

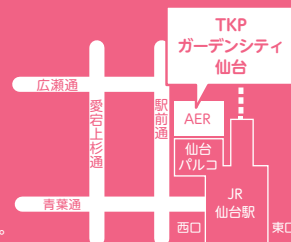


【アクセス】

TKPガーデンシティ仙台
仙台市青葉区中央1丁目3-1 AER30階

- ・ 仙台駅西口徒歩 2分
- ・ 地下鉄南北線「広瀬通駅」より徒歩 5分
- ・ JR仙石線「あおば通駅」より徒歩 5分

※ JR 仙台駅・ペDESTリアンデッキより直結。



【主催】

- ・ 平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究」班
研究代表者 呉 繁夫 分担研究者 菅原 準一

・ 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構